



平成29年度は、「第6次3
か年実施計画」の初年度であ
り、人口減少や急速な少子高
齢化等による人口構成の変化
や新たな行政課題に直面し、
本市を取り巻く環境が大きく
変化していく中、これからの
4年を見据え、基本構想で掲
げたまちづくりの理念と将来
都市像の実現に向けて、限ら
れた財源を効率的に各施策へ
分配したところです。

特に、「茂原市まち・ひと・
しごと創生総合戦略」に掲げ
る「産業振興による雇用創
出」や「子育て支援」、また、
喫緊の課題である「公共施設
マネジメント」、「安全安心な
まちづくり」に係る取り組み
を重点施策としました。

本実施計画に位置付けた各
種の取り組みにより、市民の
皆様が、夢や希望を持ち、潤
いのある生活を安心して営む

ことができる、明るく豊かな
茂原市を築き、次の世代へ引
き継いで行けるよう、実施計
画の着実な推進に努めます。

平成29年度当初予算編成

歳入については、給与所得
の伸びによる個人市民税の増
や、住宅の新築・増築による
固定資産税の増等により、市
税の増加が見込まれる一方
で、地方交付税や地方消費税
交付金については、減少が見
込まれます。

歳出については、扶助費や
公債費等の義務的経費が予算
の半分以上の割合を占める中、
「茂原にはいはる工業団地」の整
備、学校給食共同調理場や本
納公民館・支所複合施設の建
設、(仮称)茂原・長柄スマー
トインテグレーション整備等の
継続事業費に加えて、長生郡

市広域市町村圏組合への負担
金の増加も見込まれます。

このような中で、市民会館
の建設や、子育て支援の充
実、シティプロモーションの
取り組みなど、将来を見据え
た施策にも対応していくこと
が求められており、引き続
き、厳しい財政運営を強いら
れるものと考えています。

予算編成については、各事
業の投資効果や緊急性を十
分勘案し、「総合戦略」、「第
6次3か年実施計画」およ
び「行財政改革大綱第7次実
施計画」との整合を図るとと
もに、歳入確保に最大限努力
し、「最少の経費で最大の効
果をあげる」という財政運営
の基本理念のもと、事業を決
算ベースで見直しを行うこと
もに、「選択と集中」により、
効率的な予算配分に努めたと
ころです。

特別会計

233億6,210万円 (対前年伸び率2.1%)

会 計	H29当初予算額	伸び率
国民健康保険事業費	132億 1,396万円	0.7%
下水道事業費	19億 6,485万円	18.9%
農業集落排水事業費	3億 8,088万円	0.3%
駐車場事業費	1億 996万円	20.8%
介護保険事業費	66億 2,611万円	0.6%
後期高齢者医療事業費	10億 6,634万円	2.1%
計	233億 6,210万円	2.1%

お問い合わせは、

施政方針について 企画政策課 (4階)

☎(20)1516、FAX(20)1603、

予算の概要について 財政課 (4階)

☎(20)1517、FAX(20)1603へ。

〈一般会計予算の用語説明〉

歳 入

市 税	皆さんに納めていただく税金
国 県 支 出 金	国・県からの負担金や補助金など
市 債	国や銀行からの借入金
地 方 交 付 税	国税の一部から市の財政状況に応じて交付されるもの
交 付 金	県税の一部から市へ交付されるものや交通反則金の一部が国から市へ交付されるもの
諸 収 入	貸付金の元利収入・雑入など
地 方 譲 与 税	国税から市へ譲与される税金
そ の 他	皆さんに納めていただく負担金や使用料・手数料など

歳 出

民 生 費	社会福祉・児童福祉などの経費
公 債 費	借入金の返済金
教 育 費	小中学校・幼稚園や図書館などの経費
土 木 費	道路・公園・橋・河川の整備などの経費
衛 生 費	保健福祉・ごみ処理などの経費
総 務 費	市役所の全般的な経費
商 工 費	商工業や観光の振興などの経費
消 防 費	消防や救急活動などへの負担金
農 林 水 産 業 費	農業委員会や農林業などの経費
議 会 費	議会活動に要する経費